

主権
在客

ようざん通信 / 8月号



「第2回ようざん認知症介護研修会」を開催致しました。



いつもようざん通信をご覧の皆様、ご愛読ありがとうございます。7月8日(水)に今年2回目となります「ようざん認知症介護研修会」を開催致しました。当日は400人を超える方にご参加頂き誠にありがとうございました。今回の講師には年間100回を超える講演と実技指導で圧倒的な支持を得ている三好春樹先生にご指導頂きました。三好先生は「関係障害論」「痴呆論～認知症への見方と関わり学～」「介護タブー集」「介護がラクになる～マンガ認知症ケア～」「介護の言葉」など多数の書籍を出版なさっている介護業界で有名な先生で、ご多忙の中お越し下さった三好先生にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。講演の内容ですが、初めに「私の講義は一方通行ではなく一緒に考えてみるスタイルである」とおっしゃって3人1組で座り意見を交換しあうというロールプレイ形式でした。三好先生はとてもユニークなお人柄で力任せの介護士は介護福祉士ではなく「介護力士士である」等、介護現場ならではの冗談をおっしゃって会場は常に暖かい空気に包まれていました。そんなユニークな講義の中にも核心をついたBPSD(認知症による周辺症状)を解消する為の「ヒント」や「答え」が隠されていて非常に有意義な時間を過ごすことが出来ました。事業所ですぐ実践できる内容ばかりで、早速現場で活用させて頂きたいと思っています。

最後になりますが、今回の講義ではたくさんの勉強になるお話がありました。その中で1つとても印象に残った言葉がありましたので紹介させて頂きます。介護業界は3K(キツイ・汚い・危険)という印象がありますが先生は「感動」できて「健康」にもなれる。そして「工夫」出来る数少ない仕事とおっしゃっていました。

ようざんでは利用者様やそのご家族様が心身ともに「健康」でいられるように、認知症ケアの勉強会や接遇技術を身に付け、利用者様ご本人が穏やかに過ごせるように「工夫」して、利用者様とご家族だけでなく地域に住む皆様に「感動」を与えられるような会社を目指し職員一丸となって取り組んでいます。次回は第7回ようざん認知症介護事例発表会を予定していますのでお時間のある方は是非ご参加下さい。(行方)



地域のいきいきサロンにて



今日は「ようざん双葉」さんによるミニ講座でした。誰でも関わることの多い介護知識で始まり、手足を動かしつつ和やかな笑いの中に歌による手たたきで盛り上がり、誰でも知ってそうで知らない漢字当て、皆さん興味津々の笑いの渦の中で終了。もう少しやってもらいたいなあと・・・

地域の中で高齢者ふれあいは本当に楽しくこれからもご協力よろしく願いいたします。ありがとうございました。

スーパーデイようざん貝沢

みなさんこんにちは！梅雨が明け、次第に暑くなり体調を崩す方もいるようですが、皆様は大丈夫ですか？今回スーパーデイようざん貝沢の記事を担当させていただきます岡田です。宜しくお願い致します。

さてスーパーデイようざん貝沢では、今月の企画としてランチレクリエーションを行いました。夏と言えば皆様が思い浮かぶもの…そう！“つけ麺”です！今回は「つけ麺」と「ほうれん草の白和え」の2品を作りました。ご利用者様の中にはつけ麺というものを食べたことがない方が多く「どんなものか知りたい！食べてみたい！」というリクエストがありましたので実施することになりました。もちろん利用者様にもたくさんお手伝いして頂きました。まずは、野菜などの食材を切って頂きました。さすが主婦！慣れた手つきでどんどん野菜を細かくしてくれます！次はほうれん草のゆで具合を確認して引き上げて頂きました。「こういうのは茎から入れた方がいいんだよ」「(ゆで具合は)まだだね。」とマメ知識も披露して下さい職員も勉強させられました。その他にも男性の利用者様には調味料等を運んでもらったりと全員で協力して完成！のはずが麺のトラブル発生により、



つけ麺ではなく魚介醤油ラーメンに変更になりました。

結果的に「醤油ラーメン」と「ほうれん草の白和え」になってしまいましたがみんなで協力して作り上げた2品に舌鼓！利用者様から「これはこれで美味しいよ」との評価もいただき結果的には大成功(笑)このようなトラブルも(たまには)ありますが、ここスーパーデイようざん貝沢では皆様に楽しんでもらえるような企画を立てて、利用者様全員が笑顔でその日を過ごして頂けるようにして行きたいと思えます！（岡田）

スーパーデイようざん石原

梅雨も明け毎日暑い日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしですか？

スーパーデイようざん石原の利用者様はとても元気です。日によっては利用者様がピアノの演奏を始めると歌集を見なくても歌が加わりいつしか合唱となって、そのまま何曲も唄っていらっやいます。時には「そこ違うわよ！」とダメ出しが入ったりして、まるで学校のコーラス部の様なんですよ！！

今月も盛りだくさんのレクリエーションを行っています。おやつレクリエーションでは、五平餅を皆で作りました。串にご飯をつけるのは思いの外難しくて形こそ十人十色でしたがご安心を！食べれば一緒！皆さん「美味しい」と喜んでいらっやいました。ランチレクリエーションではこの時期にぴったりの冷やし中華と花しゅうまいをこちらは料理上手な利用者様にお願いをして作って頂いちゃいました。程よい冷たさと甘酸っぱさが食欲を刺激して皆さんペロリと完食されていました。

制作活動では、型抜きした朝顔やひまわりに裏からカラーセロファンを貼ってスタンドグラス風に仕上げた貼り絵を作り



ました。型抜きと細い枠に色分けしてセロファンを貼る作業に「難しいねえ」とおっしゃる利用者様もいらっやいましたが、仕上がりを見ると皆さん一様に「綺麗ねえ」とうっとり。中にはまだ完成もしていないのに「家に持って帰るからね」とおっしゃる方までいらっやって大好評でした。

これからも笑顔が届けられるレクリエーションを考えて行きたいと思えます。まだまだ暑い日が続きますが、こまめに水分を摂って体調を崩さないようにお過ごし下さい。（大塚）

居宅介護支援事業所ようざん

毎日蒸し暑く、涼しい季節が待ち遠しい今日この頃です。皆様はいかがお過ごしでしょうか。少し前にココナッツオイルにより、認知症の症状が改善したとの話題があったと思えますが、ココナッツオイルに含まれる中鎖脂肪酸の摂取が、アルツハイマー型認知症の症状改善と介護者の負担感軽減に寄与することが、日清オイリオの研究で示されました。約10gの中鎖脂肪酸の継続摂取で、開始から2週間後には、ものを盗られる妄想や疲れやすさ、記憶機能などに改善が見られるようになり、趣味の再開やよどみない挨拶・会話などができるようになりました。特に、記憶などの中核症状に加えて改善が大きかったのが、不安や無関心、うつといった周辺症状(BPSD)であったと報告がありました。(ケアマネジメントオンラインから抜粋)また、ココナッツオイルにはダイエットやコレステロール値を下げ

る、便秘の改善、抗菌作用、心臓血管疾患の予防など、たくさんの効果効能もあるそうです。中鎖脂肪酸は吸収が早く、肝臓で素早く分解し、効率良くエネルギーに変えてくれると言います。中鎖脂肪酸を用いた食事療法は、アルツハイマーで脳への栄養源となるブドウ糖が吸収されにくくなった脳細胞に、ケトン体で栄養を補い、そうすることで脳細胞の破壊を食い止めることが期待されているそうです。緑茶やコーヒーやカレーに入れたり、トーストにつけて食べても美味しいそうです。サプリメントで気軽に取り入れることもできます。美白効果もあるようです。最近、日焼けに悩んでいる私にはとっておきの情報でした。これからまだまだ暑い日が続きます。体調管理には十分気を付けて暑い夏を乗り切りましょう。(廣井)

スーパーデイようざん双葉



今年は暑くなったり、寒くなったりと日々変化が激しいですが、体調を崩したりされてはいませんか？

スーパーデイようざん双葉では、ジャガイモの収穫祭を行いました。まだ少し小さなジャガイモで、「あら、かわいい。」「もう掘っちゃっていいの？」などと楽しくお喋りしながら収穫し、ジャガイモが残っていないか丁寧に土の中を確認したり草むしりをして下さったりと皆様とても畑仕事がお好きなようで、手を泥だらけにしながら夢中で作業してくださいました。他にもナス、トマトを収穫し、「何して食べようかね？」と笑顔がこぼれます。収穫したジャガイモは茹でてジャガバタにて召し上がっていただきました。「やわらかくてとっても美味しい」「自分で収穫



したから一味違うんね」とおっしゃって、おかわりもありますよと勧めるとおかわりされる方も多くいらっしゃいました。

また、いつもとは変わったものを召し上がっていただくこと、昼食に牛丼を提供しました。「なかなかこういったお肉は食べれないから美味しいよ」といつもよりも少し多めのご飯でしたがすべて召し上がり、「お腹いっぱい動けないんよ」と笑っていらっしゃいました。これからは暑い日が続くと思われるので、シティーギャラリーで開催されている写真展へ出かけたり、流しそうめんを涼んでいただいたりと暑い夏を乗り切れるような行事を行っていかうと思います。(内山)

ケアサポートセンターようざん石原

長かった梅雨もようやく明け、今度は猛烈な暑さが身体に容赦なくダメージを与える時期になりました。皆様、体調を崩さないよう水分・栄養は十分に摂って下さい。

私が、ケアサポートセンターようざん石原で働き始めて、4ヶ月が過ぎました。個々の利用者様に対して、その方々を想い、支援する難しさを日々学ばせて頂いています。実は私の家には二人の要介護者がいます。私の母と母の妹である叔母です。この二人に接する時と、施設の利用者様に接する時とでは、気持ちがまるで違うのです。表現は適切ではないかもしれませんが、利用者様に対する時の気持ちは「愛おしい、可愛らしい」という思いになれるのですが、家族には直ぐに苛立ってしまいます。どうしてでしょう？…。

家族には家族だからこそ、人として真っ直ぐにぶつけられる感情が、そこにあるからだと思います。しかし、どんなに苛立っても、その深い根底には不動の愛情があると思うのです。ご自宅で介護されている皆さん！私も仲間の一人です！頑張り過ぎず、ようざんのサービスを利用しながら細く長くの気持ちで行きましょう！まだまだ暑い日が続くと思います。介護者様の体調管理も十分にお気をつけ下さい。(横堀)



居宅介護支援事業所ようざん栗崎

厚生労働省は介護保険の自己負担の割合を巡り今の一律1割を見直し、一定以上の所得がある人で2割に上げる案を提示しました。介護保険の自己負担が上がるのは、2000年度に制度が出来て以来初めてです。高齢化に伴い介護費が急速に膨らむなか、介護保険制度の持続性を高める狙いで2015年8月からの実施になります。高齢者の暮らしは、個人単位に加え

夫婦2人世帯が多く、高齢者世帯の3割強は夫婦のみで互いに世話をし合う「老老介護」が増加。年齢が75歳以上になると、要介護度が高くなり、世帯を分けて単身で特別養護老人ホーム(特養)を利用する人も増えるようです。消費増税と重なる負担増には反発が根強い半面、制度の見直しが急務になっているようです。(内田)

グループホームようざん倉賀野



梅雨のジメジメした日が続いたと思ったら、真夏の様なカンカン照りの日があったりして、体調の管理が大変な日々ですが、皆様いかがお過ごしですか？グループホームようざん倉賀野の皆様は、蒸し暑さに負けずとっても元気に過ごされています。今年は雨の日が多く、なかなか洗濯物が乾かなくて、利用者様と「雨は嫌ね～」と意気投合しております(笑)貴重な晴れの

日は、アクティブに動き、散歩・ドライブ・公園に^^そして職員のおじいさんの畑に出掛け、野菜(トマト、きゅうり、なすなど)の収穫のお手伝いをしていただきました。最後に大きなスイカも収穫し、利用者様と美味しくいただきました♪夏野菜をたくさん食べ、暑い夏を利用者様と一緒に乗り越えていきたいと思っております!!皆様も暑さに負けずに頑張ってください★★(木村)

スーパーデイようざん中居

梅雨明け宣言が発表され、一段と暑さが増した今日この頃、熱中症対策はいかがですか？スーパーデイようざん中居では、来苑時の利用者様に少量のお漬物とスポーツドリンクや麦茶をご提供させて頂いています。いつもなら一杯やっとの利用者様が、漬物と一緒にだと二杯三杯と自然に飲んで下さるのはびっくりです。

また、今月3日、14日、18日と3名様誕生会がありました。皆様の手作りケーキでお祝いしたり、魚釣りゲームを楽しんだり、利用者様の個性に合わせたお楽しみが盛りだくさんでした。日常の機能訓練にもなるゲームにも、さまざまな工夫を加えて、うちわであおいだり、転がしたり、ぶつけたり、ボール遊びも大盛り上がりでした。現在はストラックアウトゲームが人気です。ドライブもまた人気です。季節の花々を眺めながら、あるいは涼しげな緑を眺めながら、自然を満喫して頂いています。スーパーデイようざん中居は制作物も見ものです。仙台の七夕にも負けないくす玉が、天上から3つも飾られていて願い事の短冊がゆらゆら揺れています。現在はひまわりと大きな花火の貼り絵制作中!是非中居に見にいらして下さいネ!お待ちしております。(飯濱)



訪問介護ぽから

こんにちは!

訪問介護ぽからにお世話になって四年目に入りました。毎日、暑い日が続きますね。皆さんは、どのように過ごされていますか?

私は、人一倍汗かきなので、夏は大嫌いです。ちょっと体を動かしただけで、シャワーを浴びたように髪の毛はビショビショです。ですから、汗をかいたら水分を摂る為に、冷たく冷やした麦茶を飲むようにしています。ポットの中に梅干を2~3個入れて、塩分も一緒に摂るようにしています。夜は、腹巻をします。お腹を冷やさないようにし、頭には冷たいアイスノンを置きます。冷たくて気持ち良く寝る事が出来ます。暑い夏を元気に乗り切りましょう!!(前川)



ケアサポートセンターようざん倉賀野



梅雨が明けたかと思ったら、異常とも言える暑さが続いています。利用者様・職員共々、適度な水分・塩分を摂り、熱中症にならぬよう体調管理に努めてまいります。さて前号(7月号13頁参照)の続きですが、母の、祖母に対する介護中の出来事を振り返ったのは、自分が介護の職に就いてからでした。普段から近所のお年寄りに対して話し相手になったり、デイサービスのボランティアで面倒をみている話を聞き、母が、どんな思いで介護をしていたのかを知りたくて。この時代では、舅、姑の面倒を見るのは、「嫁の仕事」として日常的だったのだと思います。『汚いからイヤ』とか「大変だから私したくない」というような言葉を発する間もないし、許されなかった』と。ただ、寄り添いながらの介護の毎日でした。祖母も特に目立った周辺症状も出ず、穏やかに余生を過ごし、84歳で亡くなりました。自分が小さ

い時にはしつけは厳しく、色々なことを教わりました。しっかりしていた人間でさえ、老いるとこうも変わってしまうのかと思うほどの状態でした。その変化を受け入れ難い人もいますが、母は良い意味で割り切って寄り添うことに徹していたように感じます。もう今年で72歳を迎えますが、元気に人生を謳歌しています。介護が必要な時期が必ずやってきます。その時には、自分も母が祖母にしたように、「寄り添う」介護をして、数々の感謝の気持ちを伝えたいと思います。利用者様やご家族が『ホッ』とできる時間・空間を持つことができ、笑顔をたくさん見ることができるよう努めていくとともに、今後とも、ケアサポートセンターようざん倉賀野を宜しくお願い致します。(岡崎)

ケアサポートセンターようざん中居



連日30℃を記録していますが、皆様体調はいかがでしょう。

こちら、ようざん中居では、皆様に少しでも暑さを楽しんでいただくと思い、暑さの合間を縫い流しソーメンとバーベキューで焼きそば、きゅうりの漬物などを召し上がっていただきました。流しソーメンでは、皆様流れてくる麺を上手にとって、美味しい!と大好評でした。そして七夕では、あいにくの天気でしたが、うちわ作り、スイカ割りをして楽しんでいただきました。まだまだこれからが夏本番です。暑さに負けず、水分塩分をとりゆったりとお過ごしください。(丸山)



ナースステーションようざん

夏に近づくにつれて気温が上昇し熱中症のリスクが高まる時期です。熱中症は、太陽が照りつける暑い日だけではなく、身体が暑さに慣れない梅雨明けの時期にも起こります。また、高温多湿の室内で過ごしている時にもみられます。熱中症は、体温の上昇と調整機能のバランスがくずれ、めまい、立ちくらみ、頭痛、嘔気、身体のだるさなどの症状が出現します。熱中症予防のためには、汗で失った水分の補給と体温を下げることで

すが、水分をこまめにとることを心がけてください。また、外出時は涼しい服装で帽子をかぶり無理せず徐々に体を暑さに慣らしていただき。室内では、エアコンをかけず閉めきった状況避け、適宜、室温を測り環境の調整を行ってください。夏の暑さに負けず体調管理ができるようナースステーションがお手伝いさせていただきます。(戸谷)



デイサービスプランドールようざん



蒸し暑い日が続きますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか?天候に左右され非常に熱い季節なので利用者様の体調管理・衣服の調節などに今まで以上に気を配っていかねばと思っています。さてデイサービスプランドールようざんではナーシングホームようざんと共同でラーメンともや様に来て頂きラーメンレクリエーションを行いました。出来たてのあったかいラーメン・餃子を利用者様に召し上がって頂き皆さまプロの味に感動していらっしゃいました。「あまりに美味しいのですぐに

食べてしまったよ」「こんなおいしいもの食べる事が出来て私幸せだよ」などの言葉を頂きました。また、ケアサポートセンターようざん飯塚・スーパーデイようざん飯塚第2の利用者様も参加して下さい交流を深めることが出来たと思います。さらに利用者様のニーズに応え、安心して過ごしていただけるよう努めていきます。これからもデイサービスプランドールようざんを宜しくお願い致します。(飯塚)



ケアサポートセンターようざん並榎

皆様、こんにちは。梅雨も明け、今年も暑い夏がやってきました。連日、気温が高い日が続いています。脱水予防の為、水分をこまめに摂るのはもちろんですが、食事での栄養、睡眠をしっかりとして、暑い日々を乗り越えて頂きたいと思っています。ケアサポートセンターようざん並榎では、夏の恒例行事「流しそうめん」を行いました。流れてくるそうめんを上手に御箸でとり食べていらっしゃる方、そうめんを取り損ねて「取れないね～」と苦笑いされている方、皆さんそれぞれ楽しまれていらっしゃいました。職員お手製の揚げたて天ぷらも大好評で「やっぱりそうめんには、天ぷらが合うね～」「出来たては違うね」との言葉もありました。普段は小食な方もたくさん召し上がっていらっしゃいました。「楽しかった～お腹いっぱいになったよ」と今年も大盛況で終える事が出来ました。これからも、利用者様に楽しんで頂けるようなイベントを考え、たくさん笑顔が見られるように職員一同努めて参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。(桜井)



ナーシングホームようざん

例年より早い梅雨明け宣言と同時に真夏日が続く、夏本番をむかえました。子供達は夏休みに入り、夏祭りの準備でお囃子やら太鼓の音色が響きわたり、家では高校野球の観戦にテレビに釘づけになっています。皆様は毎日、如何お過ごしですか?

ナーシングホームようざんでは恒例のイベントとして「ラーメンともや」様の御協力によりラーメン・ギョーザを出張販売して頂きました。管理者もタオルを首に巻きラーメンの出前に走り回り大活躍でした。利用者様にも久しぶりのラーメン美味しかったよ!また食べたいと喜んで頂いた様子です。

また、7月上旬には夕食を手作りで提供しようかと、職員有志、厨房スタッフで懐かしいコロケ・ひじきサラダ・フルーツ牛乳缶、ナーシングホーム敷地で採れるミニトマト、なす、きゅう



り、大葉などを漬物として提供し召し上がって頂きました。ナーシングホームようざんでは利用者様と職員、共に喜びを分かち合い、楽しい思い出作りをこれからも提供し続けたいと思います。ラーメンともやオーナー様とスタッフの皆様にご心より感謝申し上げます。(新井)

スーパーデイようざん栗崎



記録的猛暑に見舞われ、夏真っ盛り(@_@;)の毎日ですが、夏バテ…していませんか？

「スーパーデイようざん栗崎」7月の行事では、こんな暑～い夏を先取りして「ようざん栗崎縁日」を開催しました～暑さを吹き飛ばし夏祭りの楽しさをスーパーデイ・ケアサポートセンターようざんの両フロアや廊下まで所狭しと、的当てやヨーヨー・とみくじ・綿あめ・たこ焼き・焼き鳥など…お店を繰り広げました。ようざん通貨を握りしめ、子供の頃の楽しさを満喫して、懐かしさに満面の笑みを浮かべてノンアルコールビールやたこ焼き・から揚げを両手に、「かんぱーい!! あ～うんめえなぁ」とあちこちで「カンパ～い」「乾杯」と大賑わいでした。

食欲が減退しがちなこの季節は、なんといっても手打ちうどん！打ち立て・ゆでたてのこしのある美味しい手打ちうどんを楽しみました。菜園にできたナス・キュウリ・トマト等豊作で採れたての美味しさを堪能しています。その野菜をうどんのお伴に～大喜びで、毎日利用者様と季節感を楽しんでます。

7月は4人の方がお誕生日を迎えられ、皆さんお一人お一人エピソードを添えてご紹介していくうちに盛り上がり、利用者様も感激して職員もうれし涙。恒例のHappy Birthdayの歌は、利用者様のピアノの伴奏に合わせて大合唱です(∩∩) お祝い記念のアルバムを見せ合って互いに讃えあう、微笑ましく楽しい誕生日会をお祝しました。

制作は七夕祭りです。それぞれが織姫と彦星になったつもりで…『幸せになりますように。』『みんなが元気で暮らせますように。』『お金持ちになりたい。』など様々願いが届きますように☆☆☆☆短冊を飾りました。美味しい水分補給と楽しい笑いの毎日を提供する…スーパーデイようざん栗崎職員一同お待ちしております。(佐藤)



ケアサポートセンターようざん小埜

暑い日が続く毎日、皆様はいかがお過ごしでしょうか。やはり7月といえば夏の一大イベントでもある七夕でしょう。ケアサポートセンターようざん小埜では織姫と彦星にみたてた短冊を作り願い事を書きました。多かったのはご自分やご家族への健康面の願いでした。どの利用者様も体の事を気にいらっしやるようです。また、笹の葉に飾り付ける風船などを折り紙できれいにたくさん折って頂きました。七夕の当日には七夕を味覚と視覚で楽しんで頂くとう『七夕ゼリー』と題して皆様におやつ時間を利用して味わって頂きました。「ここのおやつは美味しいしあまり食べたことが無いものが出てくるから嬉しい」などとよく利用者様よりお言葉を頂きます。「今日のおやつはまた綺麗な色をしていて美味しいね」と笑顔でおっしゃって頂きました。そんな笑顔がとても嬉しく思います。これから夏本番。利用者様、従業員ともに小まめに水分補給し夏を乗り越えて行きたいと思います。(神田)



デイサービスぽから



連日暑い日が続いていますが、皆さまいかがお過ごしですか？デイサービスぽからは、毎週慰問続きで盛りだくさんの月でした。琴の木村先生に、フラダンスのアロハマーリエ、藤本グループの和踊り、マジックの竹井さん、和子先生のちぎり絵講習会と、たくさんのボランティアの方が慰問に来て下さって熱演や熱いご指導をいただきました。利用者様も毎週楽しみにして下さい、ぽからには沢山の笑い声や笑顔がありました。

また午後のレクリエーションでは、ご近所様に頂いたスイカでスイカ割りや皆で楽しみました。アイマスクで目を隠し、スイカ目掛けて歩きます。棒でエイッと振りおろし皆さま本気で叩いていました。「もっと右！」「もっと前！」「あ～おいしいねえ」的外れになるとホールは大きな笑い声で溢れていました。その後はもちろん皆で美味しくペロリといただきました。

これからも猛暑日が続きますが、利用者様、職員共に熱中症等に注意しながら元気に夏を過ごして行きたいと思えます。(北沢)



デイサービスようざん並榎

暑中お見舞い申し上げます。今年の夏も35℃を越える猛暑日が続いていますが、皆様如何お過ごしでしょうか？

デイサービスようざん並榎では、夏を楽しんでいただくイベントをご用意いたしました。まずは七夕では、職員が神様や織姫、彦星に扮し、七夕劇を行いました。また夏と言えばスイカ割りですね。スイカ割りは毎年大爆笑の珍現象が起こります。なかなか割れないと思いきや、割れた時の盛り上がりは最高でした。割れたすいかは勿論利用者様と一緒に美味しく食べました。

毎月恒例の「日本うまいもの展」では山形県の郷土料理「だし」をみんなで手作りして、豆腐にのせて、さっぱりした味で涼を感じていただきました。手作りおやつでは、水ようかんやフルーツポンチ、ジャガバター、キュウリの浅漬け、天ぶらを作り、主婦の先輩の見事な包丁さばきに感動しています。

みなさん、日々の健康体操やデュアルタスク体操にも積極的に参加して下さい、来所中にどんどん表情があかるくなり、笑い声や楽しそうに話をしている姿を見ていると、この仕事をしていて良かったなあ～とつくづく思います。いつまでも楽しんでいただけるよう創意工夫していきたいと思えます。

脱水や夏風邪に注意して、暑い夏を乗り切りましょう。(吉田)



グループホームようざん



暑い日々が続いていますねー。皆様いかがお過ごしでしょうか？今月もグループホームようざんの素敵なイベントを紹介したいと思います。まずは七夕からです。程よい大きさの竹を家から切ってきて、皆様に飾りつけをして頂きました。もちろん短冊に願い事も書いて頂きました。「世界平和」や「健康に過ごせますように」などといった、皆さんのやさしい人柄がでている願い事が多く、自然と笑顔が多くなるような七夕でした。

次は梅ジュース作りです。瓶に凍らせた梅と砂糖を入れ2週間ほどで完成。梅は凍らせるとエキスが出やすいらしいですよー。皆さんも「これおいしいねー」とおっしゃって下さいました。これからの暑い時期、この夏バテ対策ジュースで皆さんと一緒に乗りきろうと思います。さらにプラムを使って皆さんでジャム作りをしました。プラムの品種はハリウッドという赤色の強いジャム向きなものを使いました。プラムを皮ごと一口サイズにし、砂糖と一緒に鍋に入れ一時間ほどグツグツ…。鍋を不安げに見守る職員と利用者様達の様子はなかなかシュールでした。完成するまでは皆さん「なんだいこりゃあ」といった様子で、真っ赤なドロドロしたものがグツグツいってる鍋を見ていまし



たが、一口食べたらたちまち笑顔になり、普段「申し訳ないから」なんていって食べ始めない利用者様もいつのまにかペロリと、ジャムのついたおやつを召し上がって下さいました。

次は夏と言えばこれですねー。そうです焼きとうもろこしです。今回は焼きとうもろこしの好きな利用者様の誕生日を兼ねて、ケアサポートセンターようざんの玄関先をお借りし、誕生日パーティー&とうもろこしパーティーを開かせて頂きました。他の施設の利用者様たちにもお越し頂き、大盛況で無事終了。

とうもろこしはかぶりつくのが醍醐味ですが、私は歯の隙間に挟まって辛かったです。また、江戸時代のなぞなぞ「判じ絵」にも挑戦しました。「台の上に狐が乗った絵があります。さあ、この野菜は何でしょう？」「台にコンでダイコン！」皆さんの答えの早い事早い事。答えがわからず職員も一緒に考える判じ絵もあり、いつもと違った盛り上がりとなりました。

これからもグループホームようざんでは、利用者様達が利用者様達らしく過ごせるイベントを考えて行きたいと思っています。(植杉)

グループホームようざん飯塚

今年の夏も日差しが強く、毎日暑い日が続いていますが、体調はいかがですか？グループホームの利用者様も熱中症や脱水症状にならないよう、体調面でも気を配りながら暑い夏を乗り切っていきたいと思います。

さて、夏と言えばバーベキューやビアガーデンが浮かぶのではないのでしょうか？そこで、ランチレクリエーションでは、暑さを乗り切れるようにと玄関前にてバーベキューを開催しました。天候に恵まれ日差しが強く暑い中でしたが、全員参加でお肉や野菜、魚介類を炭火で焼き、大きな鉄板では豪快に山賊風やきそばを焼き、ジュースやノンアルコールビールで『かんぱ〜い』し、利用者様同士の会話も弾み、食も進み楽しんでいらっしやる様子が伺えました。おやつレクリエーションでは、少しでも涼しい気分になって頂こうと、手作りにて『七夕風冷やしぜんざい』を作りました。白玉を星の形にしたり様々な形を作って下さいました。また、味もバツグンでとろける甘さに自然と笑顔がこぼれていました。慰問では、スタッフの同級生が行っているフラダンス教室の生徒さんたちに披露して頂きました。グループホームにいながら、ハワイのリゾート気分を味わえた気がしました。ハワイアン・ミュージックに合わせゆったりと踊るフラダンスは、観て楽しむだけでなく、なんとと言っても「誰でも踊ることができる」こと。利用者様も自然と体が動き一緒に楽しい時間を過ごす事ができました。これからも、利用者様の笑顔が見られるように職員一同努めていきたいと思っています。(古澤)



スーパーデイようざん



スーパーデイようざんのホール内は、あじさい・朝顔の花からヒマワリの花一色に変わり、夏本番です。7月の行事では七夕がメインでした。利用者様一人一人の願い事を短冊に書きました。「家族全員が健康で！」という素敵な願い事が一番多かったです。他には色彩豊かな色を使用した輪つなぎや三角つなぎで「こんなに長くなっちゃった!」「途中から曲がっちゃった!」とおっしゃいながら、にぎやかな時間を過ごしました。誕生日会では写真入りメッセージカードと「あずきゼリー」の手作りおやつでお祝いしました。「私を祝ってくれるの?」と涙顔が印象的な方もいらっしゃいました。

スーパーデイようざんの畑で収穫した「きゅうり」「トマト」「しそ」は朝のお茶と一緒に提供し、召し上がっていただいています。水分補給の助けにもなりました。「なす」「ねぎ」はみそ汁の具で活躍しています。

アイスクリームツアーは、ほぼ全員が参加予定で7月後半にドライブを兼ね行います。今から去年の事を思い出しながら楽しんでいる所です。

その他、利用者様の利用状況により、うどん作り、切り紙、雑巾縫い、ギター伴奏などを個別に対応し、一日一日を大切に笑いの絶えない時間を過ごしています。これから一層暑くなります。職員一同、水分補給、食欲、体力、清潔に気を付け暑い夏を乗り越えたいと思います。(綾小路)



特別養護老人ホーム アンダンテ



子供たちが待ちに待った夏休みが始まり、夕方涼しくなるとアンダンテの周囲ではボール遊びをする元気な声が響きます。入居者様との年齢差は80歳くらいでしょうか。幼い子供たちと対比して、入居者様が過ごされてきた時の重みを感じます。

アンダンテ開設から1ヶ月が経ちました。入居者様も新たな環境にも慣れ、ゆったりと過ごしていらっしゃいます。また、土日はたくさんのご家族様が面会に訪れて下さって、笑顔と会話が溢れたひとときを楽しんでいらっしゃいます。久しぶりのご面会に涙する方もいらっしゃって、その表情に想いが伝わり、



改めて大切なご家族をお任せいただいていることに身の引き締まる思いです。

私は施設相談員をしていますので役柄、他の事業所の方とお会いする機会が多いのですが、「同じ理念なので自信を持ってお勧めできます。」「同じようざんさんなので安心できます。」などなどお褒めのお言葉をいただき、背中を汗が伝うこともありますが、青い制服に恥じないよう、ここに人生を委ねて下さった入居者様の安全で安心な穏やかな日々を守るべく、反省と学びを生かし、今日より明日、前に進んでいきます。(菅沼)

🍉🌍 スーパーデイようざん小埜



梅雨も明け、暑い日々が続いていますが皆様いかがお過ごしですか？

今年も短冊に願い事を書き笹に飾り、星に願う七夕がやってきました。利用者様にお願いごとを書いていただき笹に飾りました。「若くなりたい」「エレベーターガールになりたい」など、皆さんの思いは様々です。玄関では、皆さんの願いごとが叶うようにと、織姫と彦星が見守っています。また7月7日は「カルピスの日」ということで、おやつ時間に小埜オリジナルカルピスで乾杯しました。スーパーデイようざん小埜での初めての7月は、とても温かい気持ちになる素敵な七夕になりました。

7月の人気のおやつは「かき氷」。一番人気は「いちごミルク」です。好きなシロップを選んでいただき、召し上がっていただきました。次は「ところてん」を企画しています。

制作ではひまわりをいっぱい作り、ホールはひまわり畑です。利用者様と職員、みんなで協力して作りました。次は花火や海の制作を進めています。

今月も笑い声の絶えないスーパーデイようざん小埜です。利用者様も職員も、元気に暑い夏を楽しみたいと思います！（木下）



🍉🌍 ケアサポートセンターようざん飯塚



皆様、突然ですが、七夕の由来をご存知ですか？昔の日本は現在の様に手軽に食べ物を食べられる環境が整ってなかったので、凶作の年は食べ物が不足していました。その為いつしか、棚機(たなばた)という神事に繋がったとか。この神事は棚機浄女(たなばたつめ)と呼ばれる女性によって秋の豊作等をお祈りしたと言われてます。ちなみに棚機浄女ですが、清らかな川辺にある小屋の中で機織り(はたおり)をする女性の事をいいます。この小屋の中で神事に使用する着物を織っていたそうです。そして、「棚機」は7月7日の夜に行われていた事から、いつし

か「七夕」と呼ばれる様になったそうです。この風習は中国で始まり奈良時代に日本に伝わり、江戸時代には現在の形になりました。短冊を飾るのは、日本独特の風習だそうです。

利用者様お一人お一人に願い事を書いて頂き、願いの大きさ、強さ、愛する人を思いやる気持ちで、ケアサポートセンターようざん飯塚の笹飾りは大きくなっています。ケアサポートセンターようざん飯塚では、そんな利用者様お一人お一人の願いを叶えるべく、スタッフ一同、日々努力精進致します。写真は当日のものです。来月も楽しみにして下さい。(田村)

スーパーデイようざん倉賀野



まだまだ暑さが続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？さて、今月のスーパーデイようざん倉賀野の様子をのぞいてみましょう。

今月は暑いということで、ゼリー作りや冷たいうどん作りチャレンジしました。評判は上々、利用者様より「おいしい！」「いい味♥」などと嬉しいお言葉をいただくことができました。そして、室内ではテーブルカーリングやトランプなど笑いの絶えないレクリエーションを中心に笑いで暑さを吹き飛ばそうとレクリエーションを行っています。こまめな水分補給に気を付け利用者様一人一人の体調に注意しながら今後も皆様「今日も楽しかった♥」と思っていただけるような場所にできるよう頑張っていきます。

夏の疲れが出てくる頃です。皆様も無理などなさらぬよう気をつけて下さい。(高橋(ひ))



スーパーデイようざん飯塚第2

みなさん、こんにちは！「今日も暑いですね～」が合言葉のような毎日が続きますが、夏バテしていませんか？水分補給は元気の補給♪まだまだ熱中症には要注意！スーパーデイようざん飯塚第2では、そんな暑さをしっかり食べて乗り切ろう！ということで、食べる事が大好きな私達は今月もみなさんと一緒に楽しんできました。夏といえば冷やし中華♪そしてスタミナ一番！の餃子を作りました。みんなで協力して餡作りから。手慣れた様子で手際よく作る方もいらっしやれば、初めて餃子を包む方もいらっしやって・・・餃子作りもワイワイにぎやか。形も様々ですがみんなで作った焼きたて餃子はとっても美味しかったです。冷やし中華もさっぱりしていて皆さんペロリと召し上がって好評でした♪

また、先日はラーメンともやの方たちが出張でラーメンを作りにきて下さいました。お店で出している物と同じ本格的なラーメンの味に「美味しいね～」「ラーメンなんて久しぶり！」と嬉しそうな笑顔で完食！皆さんとても喜ばれていました。お忙しい中、いつも快く来て下さって本当に感謝しています。また次回が楽しみです♪

そして手作りおやつも楽しみのひとつ。その中でもとても喜ばれているのが手作りパンです。丸める作業も楽しいのですが焼き立てパンのやさしい香りは幸せな気持ちになりますね。そしてホントに美味しいんですよ♪

まだまだ暑い日が続きますがスーパーデイようざん飯塚第2は「明るく・楽しく・元気よく♪」今日も皆様のお越しをお待ちしております(^o^)(渡辺)



ショートステイようざん並榎



連日の猛暑に備え、暑さ対策は万全でしょうか?高齢の方は体内の水分量が少なくなりがちなので、脱水症状にならないようにこまめな水分補給をしっかりと心がけましょう。

挨拶がおくれましたが、今年3月よりショートステイようざん並榎で勤務しております新人の井上です。介護の仕事は未経験ですが、諸先輩の皆様丁寧に教えていただき、4ヶ月が経ち少しずつ仕事にも慣れてきました。ようざんの研修で学んだことを忘れずに笑顔、優しい言葉がけを心がけ、日々精進したいと思っております。よろしくお願いたします。

「ショートステイようざん並榎」7月の行事では誕生日会をしました。みんなでケーキを食べてお祝いをしました。プレゼントに写真を貼り付けたボードをお渡ししました。プレゼントを差し



上げた利用者様は、写真を指でさし「これ俺だ」とニコニコされとても喜ばれていらっしゃいました。ようざん通貨レクリエーションでは、フルーツポンチを販売しました。すいか、みかん、パイナップルを入れサイダーをかけて召し上がって頂きました。「おいしかった」と笑顔で味わっていらっしゃる姿が印象的でした。スイカは職員が栽培したものでとても甘くておいしいと大評判でした。ランチレクリエーションでは、利用者様と外食に出掛けました。今回は、おすしと冷やし中華を食べに行きました。「今度は～が食べたい」と次のランチを楽しみにいらっしゃいます。利用者様との何気ない会話や笑顔を見ていると癒され、元気を頂いています。これからもたくさんの笑顔が見られるよう職員一丸となって協力していきたいと思えます。(井上)

ショートステイようざん



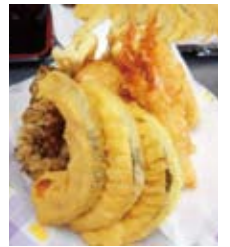
長雨や猛暑と言う不快な天候が続きますが、皆様体調はお変わりありませんでしょうか?ショートステイようざんの周辺では田植えが終わり緑一面の景色に癒されています。夜間にはカエルの鳴き声がBGMとなり季節を感じています。天気の良いれば散歩や屋外でのレクリエーションにはとても良い環境なのです。

しかし、施設内も負けてはいません。少しでも利用者様の緊張感がとれるようにと考えた装飾や、レクリエーションで利用者様が楽しんでいらっしゃるご様子の写真を沢山掲示しております。利用者様の笑顔はやはり、職員にとって一番の喜びとなります。誰でも初めて訪れた所は不安がつきものでしょう。介護に慣れた職員でも、初めての利用者様全員に直ぐに打ち解けて



頂くことは容易ではありません。また、初めてではない利用者様でも時に拒否を頭わにされます。ご家族様からの情報を元に、お声掛けしたりイベントを計画して楽しんで頂けるよう努力しています。ショートでの明るい表情の写真をご覧になったご家族様に「久しぶりにいい笑顔を見ました。」と喜んでいただいた時には、更に楽しんでいただきたくて、イベントの発想が広がります。帰宅願望が強い、拒否がある、夜間の睡眠が少ないなどの利用者様に対しては職員同士で意見の交換を行い、良い方向を日々試行錯誤しています。職員の年齢差はありますが、それを感じない程(?)、目標の介護に向かって協力出来ています。ご利用中、安全面の注意は勿論1回でも多くの笑顔が頂けるよう接する事も忘れずにいたいと思えます。(采谷)

ケアサポートセンターようざん



暑い季節がやってきました。夏到来です。夏といえばヒンヤリ冷えたビール!!ではなく、そうです。流しそうめんなのです。私達ケアサポートセンターようざんでは、毎年恒例の屋外流しそうめんを開催しました。茹でたての麺に揚げたての天ぷら、大葉や茗荷の薬味。小さいおにぎりにお漬物と、準備は万端です。利用者様を外に誘導しいざ開始。「流しそうめんかい、風流だね」とワクワクの様子。始まるやいなや「ほら、そっち行ったよ。」

「ほら、早く取らないから流れちゃうよ。」などの声が飛び交い、大いに盛り上がりました。

また毎週金曜日に行われる〈今週のご当地郷土料理〉も絶賛開催中です。北海道から始まり近畿地方までやってきました。もう少して日本を食べつくしてしまいますね。そうしたら次は外国にも手を伸ばしていきたいと思っています。(塚越)

ケアサポートセンターようざん貝沢

梅雨も明け、暑い毎日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。ケアサポートセンターようざん貝沢では、梅雨の晴れ間に夏を乗り切るため少しでも栄養を摂ろうとランチレクリエーションでバーベキューを行いました。梅雨とはいえ暑い中、利用者様も外に出るのが嫌な様子…でも職員が玄関先で汗を流しながら準備をし肉を焼いていると、一人二人と「何か手伝おうか?」「美味しそうだね」と外に出て来て下さいました。もしかしたら、美味しい匂いにつられていらっしまったかもしれませんが、結果的には全員参加、普段は食が細い方もいつもより箸がすすみ、いつもと違った笑顔を見ることができ、やって良かったなあ、また今度やりたいなあ、と思えるランチレクリエーションになりました。

食べてばかりという訳にはいかず、かといって連日の暑さから利用者様と体操・運動をしてもすぐに飽きてしまう様子…そこで、新しいレクリエーションとしてアトリエタカハシ第一弾、コースター作り教室を開催しました。私は参加できなかったのですが、ケアサポートセンターようざん貝沢らしくまったりと楽しいイベントになっていたようです。近々、いやしの里のイベントも開催予定なので、皆様要チェックですよ!

7月からケアサポートセンターようざん貝沢も新体制となりいろいろ手探りでっていますが、ベテラン職員とこれから成長が楽しみな新人職員とみんなで協力して利用者様と一緒に楽しくこの暑い夏を乗り切ろうと思います。(渡辺)





ケアサポートセンターようざん栗崎



梅雨があげ、毎日猛暑日が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか?ケアサポートセンターようざん栗崎では岩鼻小バザーに参加し、利用者様と職員で雑巾を縫いました。その時のお礼のお手紙と写真をいただきました。また来年も利用者様と一緒に雑巾を作り、出品させていただこうと思います。7月はランチレクリエーションで「流しそうめん」を行ったり、おやつで「フルーツパフェ」を作ったり利用者様と一緒に楽しむことができました。特に流しそうめんは皆さん上手にそうめんをすくい、「おいしいねえ」と楽しみながら食べていらっしゃいました。

また7月は誕生日の方が3名いらっしゃって、男性利用者様はワイシャツとスーツ、女性利用者様は着物を着て頂き皆でお祝いさせていただきました。ケアサポートセンターようざん栗崎では7月7日の七夕に職員の富澤満里菜さんが入籍し砂川満里菜さんになりました。利用者様と一緒に花束とメッセージカードのプレゼントをしました。これからも末永く幸せに(∩^∩)

24日にはスーパーデイようざん栗崎と合同で縁日のイベントを行いました。的あてゲームやヨーヨー釣りを楽しまれ、くじ引きで豪華?商品をゲットされる利用者様や綿あめを笑顔で召し上がる利用者様もいらっしゃって、猛暑を吹き飛ばす勢いで楽しく過ごして頂けたと思います。今後も職員一同、利用者様に穏やかに楽しく過ごしていただけるよう、身も心も癒されるケアを心がけていきたいと思ひます。(佐々木)



ケアサポートセンターようざん双葉



皆さまこんにちは!暑い日が続くこの頃、いかがお過ごしでしょうか?この暑い時期、ようざん双葉人気のおやつは「かき氷!」皆さん口々に「冷たくて美味し〜!」「頭がキーンとするね」と談笑しながら召し上がってくださいませ。

毎年この時期にご自宅へ訪問する時は、脱水症の予防のためスポーツドリンクを持参します。訪問時に配食のお弁当と一緒に水分を用意します。併せて体調の確認行い、必要があれば

衣類・室温の調整を行い体調管理に配慮しています。特にこの時期は1日の訪問回数を増やし、こまめに安否確認に伺うケースが増えます。こういった対応ができるのも小規模多機能の特長ですね!利用者様お一人お一人に毎日楽しく健康的に過ごして頂きたい。笑顔でいて頂きたい。「明日もようざんに行きたい」と思っ頂ける様、職員一同努めてまいります!(宮澤)

ケアサポートセンターようざん

事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん	027-362-0300	027-362-0036
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-362-0036
	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん栗崎	027-381-8283	027-386-8644
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん飯塚第2	027-381-6813	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市飯塚町 1311-6	訪問看護	ナースステーションようざん	027-370-4355	027-370-4358
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん倉賀野	027-387-0243	027-387-0343
高崎市上中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん中居	027-386-8243	027-386-8143
高崎市上小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
	配食サービス	配食センターぽから小埜	027-386-4844	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
	訪問介護	訪問介護ぽから	027-386-5775	027-381-6043
	配食サービス	配食センターぽから	027-386-5778	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アングアンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アングアンテ	027-395-7077	027-395-7078

お問い合わせは、
右記フリーダイヤルまで

ようざんで老後良い
 0120-43-6541